

大紀アルミニウム工業所グループ  
サプライヤーサステナビリティガイドライン

1. はじめに

大紀アルミニウム工業所グループ（以下「大紀アルミグループ」）は、あらゆる事業活動において、サプライチェーン全体に関わる法令及び社会規範の遵守、環境及び資源の保全、人権の尊重に配慮し、公正で公平な調達活動を推進すべく、「大紀アルミニウム工業所グループ 責任ある調達基本方針」に基づいて活動しています。また、取引先及び委託先をはじめとするサプライヤー（以下「取引先」）と相互信頼を築きつつ、共に持続可能な企業として社会的責任を果たしてまいります。

この度、取引先の皆様と大紀アルミグループのサステナビリティに対する考え方を共有し、共に推進していく基本的な指針として、新たに「大紀アルミニウム工業所グループ サプライヤーサステナビリティガイドライン」を制定しました。

取引先の皆様におかれましては、本ガイドラインの趣旨を理解していただき、実践と推進をお願い申し上げます。その上で、取引先の皆様の調達先及び委託先（以下「サプライヤー」）への展開と推進をよろしくお願い申し上げます。

2. コンプライアンス

(1) 法令遵守

事業活動を行う国及び地域の法令、規則及び社会規範の趣旨を正しく理解し、遵守します。

(2) 競争法の遵守

国及び地域の競争法に違反するカルテルなどの不当な取引制限を行わず、公正な競争を行います。また、優越的地位の濫用などの行為によって顧客及びサプライヤーに不利益を与える行為を行いません。

(3) 腐敗防止

不当な利益及び優遇措置の取得並びに維持を目的に、顧客及びサプライヤーに対して、接待、贈答及び金銭の授受と供与を行いません。

(4) 機密情報の管理・保護

顧客、サプライヤー、第三者、及び従業員の個人情報と、顧客、サプライヤー、及び第三者の機密情報は、正当な方法で入手するとともに、厳重に管理し、適切な範囲で利用・保護します。

(5) 輸出入取引管理

国及び地域の法令等で規制される技術や物品等の輸出入に関して、適切な輸出入の手続・管理を行います。

(6) 知的財産の保護

自社が保有あるいは自社に帰属する知的財産権を保護するとともに、顧客、サプライヤー、及び第三者の知的財産の不正入手、不正使用及び権利侵害を行いません。

(7) サイバー攻撃などに対する防御

サイバー攻撃などからの脅威に対する防御策を講じて、自社及び他者に被害が生じないように管理します。

(8) 反社会的勢力排除

社会的責任及び企業防衛の観点から、反社会的勢力とは取引関係及びその他いかなる関係も持ちません。

(9) 責任ある調達

紛争地域及び高リスク地域において、非人道的行為を行う武装勢力の活動資金となっていること、人権侵害、贈収賄、及び環境破壊などへの関与が懸念されることから、これらの地域において不当な方法で産出された鉱物、及びその加工品を使用しません。

### 3. 人権・労働

(1) 差別撤廃及び人権尊重

人権を尊重し、国籍、人種、民族、出身地、性別、性的指向、性自認、年齢、宗教、信条、思想、社会的身分、疾病、障がいの有無等、いかなる理由であれ差別及び嫌がらせを行いません。

(2) 児童労働及び強制労働の禁止

児童労働及び強制労働を行わず、強制労働などによって得られた労働力を使用しません。

(3) 賃金

従業員に支払われる報酬(最低賃金、超過勤務及び法定給付を含むその他の手当や各種控除を含みます)に適用されるすべての法規制を遵守します。

(4) 労働時間

事業活動を行う国及び地域の法令、規則等で定められている限度を超えて労働させず、従業員の労働時間・休日を適切に管理します。

(5) 従業員との対話及び協議

労働環境や賃金水準等の労使間協議を実現する手段としての従業員の団結権を尊重します。

(6) 安全及び健康な労働環境

職務上の安全衛生に対するリスクを特定・評価し、また、適切な設計や技術・管理手段をもって安全衛生を確保します。

#### 4. 環境

##### (1) 環境マネジメント

幅広い環境活動を推進するため、国及び地域の法令、規則等を遵守するとともに、環境への管理の仕組みを構築して、継続的に運用します。

##### (2) 温室効果ガスの排出削減

エネルギーの有効活用及び温室効果ガス排出量の継続的削減活動に取り組みます。

##### (3) 大気、水及び土壌等の環境汚染防止

大気、水及び土壌等の汚染防止に関する国及び地域の法令、規則等を遵守するとともに、継続的な監視と汚染物質の削減を行い、環境汚染を防止します。また、水汚染を発生させる可能性のある汚染源を特定し、適切な管理を行います。

##### (4) 省資源及び廃棄物削減

廃棄物の適正処理及びリサイクル等に関する国及び地域の法令、規則等を遵守するとともに、資源の有効活用を通じて廃棄物最終処分量の削減に取り組みます。

##### (5) 化学物質管理

環境汚染の可能性のある化学物質の安全な管理を行います。製品については、国及び地域の法令で禁止された化学物質を当該国及び当該地域において含有しません。製造工程においても禁止された化学物質は使用せず、国及び地域の法令で指定された化学物質に関しては、法令に基づいて排出量を把握し、行政への報告を行います。

#### 5. 製品の安全・品質

##### (1) 製品の安全性確保

国及び地域ごとに定められた安全法規等を遵守し、それらに適合した製品・サービスの品質と安全性の確保に努めます。

##### (2) 品質マネジメントシステム

製品の品質に関して用いられる法規制を遵守し、顧客要求事項や品質基準を確保する仕組みを構築・運用します。

##### (3) 適切な情報開示

適用される法規制と業界の慣例に従って、労働、安全衛生、環境活動、事業活動、組織構造、財務状況、業績に関する情報を開示します。記録の改ざんや虚偽の情報開示は容認しません。

## 6. ステークホルダーとの関わり

### (1) 相談・協議・救済

自社及びサプライチェーンの不正行為を予防するため、従業員やサプライヤー、第三者が利用可能な相談・協議・救済のメカニズムの構築に努めます。

### (2) 通報者の保護

従業員及び役員は、本件窓口に通報又は相談し、その調査に協力したことを理由として、本件窓口利用者及び調査協力者に対して不利益な取扱いを行いません。

### (3) 相互理解

オープンで公正なコミュニケーションを通じてステークホルダーとの相互理解並びに信頼の維持と発展に努めます。

## 7. 事業継続計画

災害及び事故などの非常時における早期復旧及び供給維持のため、事業継続力の確保、維持及び向上のために必要な活動を行います。

## 8. サステナビリティに関する意識啓発

従業員への継続的な周知や社内教育等を通じてサステナビリティに関する意識啓発を行います。

2025 年 5 月 23 日

株式会社大紀アルミニウム工業所